

沖方

TOW UBUKATA

丁

TALK SHOW

11月3日 | 土・祝 |

場所：各務原市立中央図書館 4階 多目的ホール

「物語を感じるとき」

人はなぜ物語に感動するのでしょうか。そもそもなぜ物語を読もうとするのでしょうか。

たとえ架空のものごとであっても、自分に置き換えて想像する力。

それが、人を人たらしめているとともに、

私たち一人一人の幸福を追求するすべとなっているのです。

沖方丁

TOW UBUKATA | Talk Show

「物語を感じるとき」

2018年11月3日 | 土・祝 |

[講演会] 13:30～15:00 (開場13:00～)

[サイン会] 15:00～16:00 (先着50名様)

※当日、会場で販売する書籍を購入した方に整理券を配布します。
書籍は、中央図書館4階ロビーにて販売 (11:00～16:00)

場所：各務原市立中央図書館 4階 多目的ホール
〒504-0911 各務原市那加門前町3-1-3 (市民公園内)

定員：160名 (申込順・入場無料)

申し込み：9月1日 (土) から受付

- [1] 下記申込用紙に記入し、市内図書館カウンターまでお持ちいただくか、FAX (058-371-1145) にてお送りください。
- [2] メール (library@city.kakamigahara.gifu.jp 件名は「沖方丁講演会」)、電話 (058-383-1122) の場合は、「参加者の氏名」「年齢」「電話番号」をお知らせください。
※数日経過しても返信がない場合は、電話でお問合せください。

[沖方丁さんからのメッセージ]

物語とはなんだろう？ どうして私は、そして世の多くの人々は、物語を求めているのだろうか。そんな疑問を幼少期から抱き続けてきました。私が今もこれからも問い続けるであろう、この疑問についてのいくつかの答えと、私の考え、そして将来に関するお話をしたいと思います。日頃から物語にふれている方も、そうでない方も、ともに楽しめる講演にしたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

[PROFILE]

沖方丁 (うぶかたとう) / 1977年岐阜県各務原市生まれ。
96年『黒い季節』で第1回スニーカー大賞金賞を受賞してデビュー。2003年『マルドゥック・スクランブル』で第24回日本

SF大賞を受賞。2010年『天地明察』で第31回吉川英治文学新人賞、第7回本屋大賞、第4回舟橋聖一文学賞、第7回北東文芸賞、12年『光圀伝』で第3回山田風太郎賞を受賞した。



『天地明察』沖方丁/著 (株式会社KADOKAWA)

申込用紙

沖方丁 トークショー
「物語を感じるとき」

[お問合せ]
各務原市立中央図書館
〒504-0911 各務原市那加門前町3-1-3
TEL: 058-383-1122
FAX: 058-371-1145
MAIL: library@city.kakamigahara.gifu.jp

氏名	電話番号	年齢